第１回

文の文法１

日付	／	／	／
得点	／12	／12	／12

次の文の（　　）に入れるのに最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

【１】遠慮（えんりょ）しないで、どうぞ好きな（　　）食べてください。

１　だけ　　２　ほど　　３　ぐらい　　４　ばかり

【２】ゴミ処理場（しょりじょう）の建設に（　　）、住民への説明会が行われた。

１　したがって　　２　かけて　　３　おいて　　４　先立って

【３】故障（こしょう）に（　　）、ただ今エレベーターの使用を中止しております。

１　つけ　　２　つき　　３　ついて　　４　とって

【４】ピアニストになりたいなら、一流の演奏家（えんそうか）（　　）指導を受けるのがよい。

１　とともに　　２　をもとに

３　のもとで　　４　として

【５】試合の前半は０点におさえられていたＡチームは、後半、味方のゴールを（　　）勢（いきお）いがついた。

１　つうじて　　２　はじめ　　３　もって　　４　きっかけに

【６】彼は仕事で何度も問題を起こした（　　）、会社をやめさせられた。

１　あまり　　２　あげく　　３　とたん　　４　うえに

【７】その学生は、お世話になった先生にあいさつする（　　）帰国してしまった。

１　ことなく　　２　わけはなく

３　ばかりでなく　　４　までもなく

文の文法 1

第 1 回

【1】 正解 1

ポイント 〈だけ〉

形 ［A だけ］ A ＝動詞・辞書形／可能形／［ます形＋たい］、［ほしい］、な形容詞［～な］

意味 「A の範囲内の全部」（A は範囲）

使い方 「たくさんありますから、どうぞほしい**だけ**持っていってください」

⚠「限定」の意味の「だけ」とは使い方がちがう。
This differs from the “limited” meaning of「だけ」.

和表示“限定”意义的［だけ］用法不同。

한정의 의미인「だけ（～만）」와는 사용 방법이 다르다.

「今日使ったお金は 500 円**だけ**です」

よく使う形 「～（し）たいだけ／できるだけ／要るだけ／好きなだけ」

「寝たい**だけ**寝たので頭がすっきりしている」「できる**だけ**早く行ったほうがいい。急ごう」「必要な**だけ**買うのが経済的だ」

【2】 正解 4

ポイント 〈に先立って〉

形 ［A に先立って B］ A ＝名詞

意味 「A の前に B／A より先に B」

使い方 「入社試験**に先立って**、会社説明会が行われた」

⚠ A は個人的なことではなく、社会的なこと、公的なこと。
A refers to something social or public, and not something personal.

A 并不是指个人，而是指社会上的，公共的事宜。

A 는 개인적인 것이 아닌，사회적인 것，공적인 것.

×「食事に**先立って**、手を洗います」

【3】 正解 2

ポイント 〈につき〉 参照【256】

形 ［A につき］ A ＝名詞

意味 「A なので／A だから」（A は理由）

使い方 「工事中**につき**、足もとにご注意ください」

⚠連絡やお知らせ、掲示などに使う硬い表現。
A formal expression used in notices, information and bulletins.

这是在通知，布告等场合使用的比较正式而生硬的表现。

연락，소식，게시 등의 내용에서 사용되는 경직된 표현.

【4】 正解 3

ポイント 〈のもとで〉 参照【258】

形 ［A のもとで］ A ＝名詞

意味 「A の下で／A によって」（A は「人」の場合が多い）

使い方 「私は数年間、工学部の木村教授**のもとで**学んだ」「利益は半分ずつ分けるという約束**のもとで**、兄弟が新しい商売を始めた」

よく使う形 「先生のもとで」「両親のもとで」「教授の指導のもとで」「社長の指示のもとで」など。

【5】 正解 4

ポイント 〈をきっかけに〉 参照【147】【250】

形 ［A をきっかけに B］ A ＝名詞、文＋の／こと

意味 「A が始まりで、その後、B」

使い方 「彼女は、子どものときに母親が病気で死んだこと**をきっかけに**、医者をめざすようになった」

⚠「を契機に」も同じような意味で使うが、「契機」は「きっかけ」より硬い言葉。 **参照【259】**
「を契機に」also has a similar meaning, but「契機」is a more formal expression than「きっかけ」.

「を契機に」也是同样的意思，「契機」比「きっかけ」语气更正式强硬。

「を契機に（～을 / 를 계기로）」도 동일한 의미로 사용되나，、「契機」는「きっかけ」보다 경직된 표현.

「アメリカの大企業が倒産したのを**契機に**、世界中の経済が悪化した」

【6】 正解 2

ポイント 〈あげく〉

形 ［A あげく B］ A ＝動詞・た形、名詞［～の］

意味 「A した後で、結局、B」（B はよくない結果が多い）

使い方 「父親と言い争った**あげく**、彼女は家を出てしまった」「失業による貧困生活の**あげく**、ホームレスになる人が少なくない」

【7】 正解 1

ポイント 〈ことなく〉

形 ［A ことなく］ A ＝動詞・辞書形

意味 「A（し）ないで」

使い方 「この店は、1 年を通して休む**ことなく**営業している」

【8】 正解 2

ポイント 〈ながら／ながらも〉 参照【153】

形 ［A ながら（も）］ A ＝動詞・ます形、い形容詞［～い］、な形容詞［～］［～であり］、名詞［～］［～であり］

意味 「A のに／けれども」

使い方 「悪いことと知り**ながら**、うそをついてしまった」「あの人は貧しい**ながらも**明るく生きている」「彼は学生であり**ながら**、2 人の子の父親だ」

よく使う形 「残念ながら」＝「残念ですが」
「勝手ながら」＝「勝手ですが」

「**残念ながら**、今度の計画はうまくいかなかった」「**勝手ながら**、本日は営業を休ませていただきます」